

いわみざわの民話

第24回

「いわみざわの民話は、平成9年に「いわみざわの民話」刊行委員会が発行しました。」

出かけられる神様②

仙吉は途方にくれました。持っている提灯のあたりもなくりました。そしてまっ暗やみの中に唯一人おかれていました。仙吉は一心に神様に祈りました。その時でした。遠くの方から「仙吉やあ」と呼ぶ声が聞こえてきたのです。そして提灯をつけた老人が近寄って来ました。



「やあー。こんなところにいたのかや。さあ私と一緒に村へ帰ろうぞ。」とその老人が声をかけると先にたって歩き始めました。今まで藪原であったと思っていたのに老人の歩く所はせまいけれども村の道と変わらないのです。そしてすべにいつも仙吉がお詣りしていた小さな道祖神の前に着きました。「ご老人」と仙吉は問いかけました。「ご老人はどちらの方ですか。私は仙吉と申す者ですが、ご老人はどうして私があこの山の中にまよっていたことを知られたのですか」と申しました。すると老人は、「いや今朝早くお前さんが出がけによっていったのでなあ。」といい、「さあこれを持ってお帰り。此処からならもう大丈夫だろうから」と仙吉に提灯を渡すと、すつと消えて

ゆきました。仙吉はこれは神様だと思いい、道祖神の前に走って行って何度もお礼をいって神様からもらった提灯を頼りに家に帰ってきました。この話が多くの人々に伝えられ、小さな道祖神にお詣りする人が多くなりました。

そして旅に出かける時には必ずこの神様に無事を祈ることになりました。そして無事に旅から帰ってくるとお礼詣りにゆくことがならわしになりました。今もこの神様は時々道にまよった人を助けに出かけられるといわれています。

《完》

第25回は「昔のこと 開拓最後の斧」を紹介いたします。

発行・編集 岩見沢市総務部秘書課

ひとの動き 平成24年1月31日現在

●住民基本台帳 人口 総数 89,361人(前月比 - 101)
男 41,914人(前月比 - 40)
女 47,447人(前月比 - 61)

世帯数 42,434世帯(前月比 - 51)

岩見沢市役所

☎068-8686 北海道岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号
☎0126-23-4111 ㊚0126-23-9977
ホームページ <http://www.city.iwamizawa.hokkaido.jp>
▶救急当番医ガイド ☎0126-23-5153
▶消防テレホンガイド ☎0126-24-0119